未来への地図

全15回シリーズ

国土交通省所管　(財)都市経済研究所
事業開発・PFI担当部長　永松　秀之

鹿児島県におけるPFI実施状況－事例②

PFI ⑩

この「指宿地域交流施設整備等事業」の実施に至る経緯・背景としては、以下のような地元の動向や取組みがありました。もともと「地域交流施設」の整備については、地域の住民や農産加工組合、商工会議所など地元関係団体からの要望もあり、指宿市の「第四次総合振興計画」に盛り込まれました。また、本事業は、「地域交流施設」・「道の駅」・「都市公園」の三つの施設から構成される〝複合型〟の事業であり、事業実施にあたっては、建設、維持管理、運営等の業務を一体的かつ効率的に行うことが望ましいこと、また、地域の特産品販売等を主体とする運営事業の性格からして民間的な発想・ノウハウを取り入れることが望ましいことなどから、事業化に関する企画立案の段階から「PFI方式」の導入が検討されました。

当時（平成11～12年）は「PFI法」が成立したばかりの時期で、まずはPFIに対する立法として成立したPFI法の具体的推進を図るため、各分野でのPFI方式の効果的な導入のあり方を模索していました。平成11年度、経企庁（当時）のPFI推進費に基づくモデル調査等を実施していた当研究財団にも関係当局からの相談や問い合わせがあり、本事業は、〝複合型〟の施設整備事業へのPFI導入の検討を主題とする平成12年度の国（国土交通省）直轄のモデル調査に採択されました。同調査では、市が直接、建設・維持管理・運営した場合の総支出（PSC）と、PFIを導入した場合の市の事業期間における総支出（PFIのLCC）を比較し、VFMが約24％達成できること、また、利用者に対するサービス向上や集客力、販売促進の強化等の効果が期待できること等の結果が得られました。

その後、この国のモデル調査を基に、民間企業に対するヒアリングや意向調査を含む詳細検討と事業実施に係る精査を行い、平成15年1月に「実施方針」を公表。市主催の実施方針説明会には約30社が参加しました。さらに、同年3月には市議会において債務負担行為の議決を行うとともに、「特定事業」として本事業を選定し、5月には「入札広告及び入札説明書」を公表しました（同説明会には約20社が参加）。その後の6月の参加表明時には計3グループ（構成企業：計13社）が参加し、7月にはこれら3グループによる入札が行われました。

民間事業者の評価・選定にあたっては、「総合評価一般競争入札方式」が採用され、大学教授をはじめとする外部委員4人、関係各部の市職員（幹部）3人から構成される審査委員会において評価・選定を行いました。

具体的には、入札価格の他、表のような多岐にわたる項目について総合的審査を行い、10月には、大木建設を幹事会社とし、地元建設会社の指宿湊建設、県下でビルメンテナンスを行っている南日本総合サービス、鹿児島市でコンビニエンスストアを経営するファインサプライで構成されるグループを事業者として選定しました。

指宿地域交流施設 PFIの効果期待
入札価格など総合評価

別表1

審査項目	配点
1　入札価格に関する事項	30点
2　定性的審査に関する事項	70点
①事業全体に関する提案	9点
事業全体方針・実施体制	(1)
各社役割分担	(1)
市民への魅力度	(2)
地域貢献に関する事項	(5)
②地域交流施設　設計・建設業務	23点
配置・外構計画	(3)
施設計画	(5)
外観・デザイン	(5)
環境・省エネルギー計画	(3)
その他（地域活性化や集客性を考慮した工夫等）	(5)
工程計画	(2)
③地域交流施設、都市公園、道の駅　維持管理業務	8点
維持管理業務　方針・実施体制	(1)
地域交流施設　維持管理業務	(2)
都市公園　維持管理業務	(2)
道の駅　維持管理業務	(2)
その他サービス向上計画	(1)
④地域交流施設　運営業務	23点
運営業務　方針・実施体制	(3)
特産物販売業務	(4)
地域情報発信業務	(4)
自由提案による自主運営業務	(4)
特産物販売手数料及び施設使用料	(5)
その他サービス向上計画	(3)
⑤事業計画	7点
資金調達の安定性、確実性	(2)
事業収支計画の安定性、確実性	(3)
事業安定化方策、リスク管理の方針	(2)
	100点

直轄事業

景観アセス基本方針案
今年度は30件程度試行

国交省

国土交通省は、低コストでより良い環境づくりに配慮した公共事業を進めるため、「国土交通省所管公共事業における景観アセスメント（景観評価）の基本方針」（案）を策定し、6月25日公表した。同日付けで各地方整備局に通達し、関係公団、都道府県、政令指定都市にも参考配布した。16～17年度に直轄事業で試行し、結果を踏まえて景観アセスメントシステムを確立する。同省では、「創意工夫が最大のポイント。コストを意識した景観づくりの手法を検討したい」と話している。

基本方針には、景観アセスメントの仕組みや体制のほか、具体的な検討の内容を定めた。

景観アセスは、事業の構想段階から計画、設計、施工の各段階で景観に配慮すべき事項を取りまとめ、「景観整備方針」を策定するのが基本的な流れ。並行して、スケッチやCG、模型などを活用した景観予測も行う。事業完了後は、引き続き改善措置を検討する。

景観整備方針には、対象施設とその周辺空間で実施する具体的な整備内容を示す。例えば道路事業の場合、ガードレールの配置、色、材料選定の考え方などを明示する。さらに、コスト縮減、費用対効果の考え方も盛り込む。

16年度は直轄事業の中から、道路、河川、営繕など幅広く30件程度を選んで試行する。また、段階ごとの効果を確認するために、新設・新営のほか工事中の事業にも適用する考え。試行事業は7月までに選定する予定だ。

住宅保証機構

7、8日に鹿児島市など
性能保証制度登録業者講習会

住宅保証機構は、住宅性能保証制度登録業者講習会（設計施工基準及び標準仕様の改訂等説明）を7月7日に鹿児島市の県市町村自治会館、同8日に名瀬市の奄美会館で開催する。時間はともに午後1時30分から。受講は無料。問い合わせは、県住宅・建築総合センター住宅審査課（☎099・224・4548）まで。

久保工務店

きょう、安全大会

㈱久保工務店（久保義郎社長）は3日午後1時30分から、伊集院町の中央公民館で安全大会を開く。

県積ブロック工業組合

9日に技術研修会

県積ブロック工業組合（加藤淳一理事長）は9日午前10時から、鹿児島市のベイサイドガーデンで技術研修会を開く。

親の心配が子どもを縛る

病気を治す薬も、処方を間違えば毒になる。同様に、わが子の成長を願う親の心も、間違った心遣いや行ないを伴えば子を損なう。その最たるものが「心配」である。「心配は毒ガス」。子を信じ、見守る視線が子を伸ばす。

（社団法人倫理研究所編）

きょうの天気

地方	天気	風	降水確率
薩摩	曇所一時雨か雷雨夕方から晴	南のち南東やや強く	10％ 10％
大隅	曇所一時雨か雷雨夕方から宵の内晴	南西のち南東	10％ 10％
種子屋久	曇所一時雨か雷雨昼過ぎから晴	南西のち南やや強く	10％ 10％
奄美	曇所一時雨か雷雨昼過ぎから晴	南のち強く	10％ 10％

※降水確率：上段6時～12時、下段12時～18時

週間天気予報

日	曜	鹿児島・種子・屋久地方 天気	降水確率	気温	奄美地方 天気	降水確率	気温
4	日	時々	70％	31° 27°	時々	70％	32° 28°
5	月	後	50％	31° 25°	一時	50％	32° 26°
6	火	時々	30％	32° 25°		40％	32° 26°
7	水		40％	31° 26°	時々	30％	32° 26°
8	木		40％	31° 26°	時々	20％	33° 26°

《概況》向こう一週間は、台風第7号や前線の影響で曇りの日が多く、期間の前半は大雨のおそれがある。

SPACE HOUSE が鹿児島に
スペースハウス
新登場
・簡単、スピーディーな作業
・安全性、快適性を重視
・コンセント、照明・換気扇付
・運搬時のコストダウン化

ハウス事業部
鹿児島支店
鹿児島市永吉町（アリーナ近く）
☎ (099) 250-5060番
FAX (099) 285-5999番
串木野支店
串木野市さつま山（R3号線沿）
☎ (0996) 32-2839番
FAX (0996) 32-4156番
スペースハウス「エクストラ」
販売・リース 県下総代理店
中央仮設株式会社
☎(099) 229-5900